の拠点となるイメージを表現しています。

アイバル (I-PAL)の意味 アイは愛や国際交流 (International Exchange) を、バルは友達や仲間という意味を表し、アイバル香川が国際交流に関係するひと 2008

外国人のための四国八十八ヶ所遍路体験報告かいわらいぶらり一発行かがわ国際フェスタ2008東アジア次世代リーダープログラムのホームステイに協力世界の文化あれこれ任期を終えた国際交流員挨拶I-PAL NEWSInformation(県内イベント情報)

外国人のための 四国八十八ヶ所遍路体験



「第1回外国人のための四国八十八ヶ所遍路体験」が行われました。

『四国八十八ヶ所霊場と遍路道』の世界遺産登録へ向けた気運醸成の一助に しようと、4月20日(日)に外国人のための遍路体験が香川県の主催で行われ ました。

当日は、数日前からの雨も上がり、新緑の遍路道は爽快なものでした。最初の寺、国分寺で遍路の衣装に着替えてもらい、通訳つきで遍路について講話を聞きました。お接待を受けた後、皆は鈴を鳴らしながら遍路道を歩き始めました。根香寺では副住職から講話をしていただきました。全行程およそ18キロの遍路体験でしたが、落伍者もなく全員が踏破しました。

<日程>

9:00 国分寺集合

9:40 国分寺出発

(6.5km)

12:00 白峯寺到着

(5.0km)

14:20 根香寺到着

(6.3km)

17:00 鬼無駅解散

なるほどったわるかしいわらしいざらし



を発行しました。

日本語が十分に使えない外国人と日本人とのコ ミュニケーションのために、指差して使える多言 語の会話集「なるほどつたわる かいわらいぶら

リー」を作成しました。

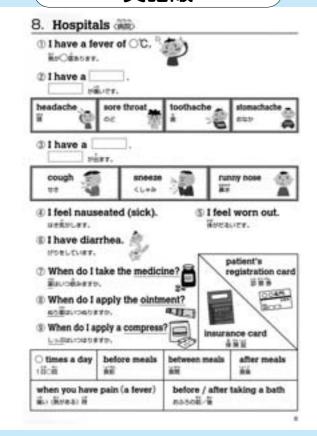
近年、在県外国人の数が大幅に増加し、県内の 施設においても多言語による案内表示が多く見ら れるようになりました。しかし、言葉がわからな いために日本人に話しかける勇気が持てない外国 人の方がたくさんいます。そのような外国人と日 本人のコミュニケーションのきっかけとなるよう、

本人のコミュニケーションのさらかけとなるようこの会話集を作成しました。 この冊子では「日本人に言いたいことを何とかして伝える」ことを一番に考え、外国語(各3言語)と日本語が併記されています。そのため、日本語が出来ない人でも、冊子の中から自分が質問 したいことを外国語で探し、それを見せながら質問することができます。また、外国語がわからない日本人でも、同様に答えを日本語で探せるよう

になっています。 アイパル香川、県国際課、各市町で配布を予定 しておりますので、ご活用ください。



英語版



スペイン語版



中国語版



全12ページのうちの4、6、10ページを掲載しています。



かがわ国際フェスタ 2008



平成 20 年度 10 月 1 日(水)~10 月 5 日(日) アイパル香川・高松市立中央公園

今年もかがわ国際フェスタの開催を予定しています。

今年はブラジル移住100周年です!「多文化共生 |を移住の歴史を通じて考えてみませんか?

楽しいイベント盛りだくさんですので皆様ふるってご参加下さい。イベントの一部を紹介すると・・・



- ◆9月23日(祝・火)プレイベント ブラジル移民ドキュメンタリー上映 監督トークショー
- ◆10月1日(水)~26日(日) ブラジル日本移民百周年記念写真展 ~新世界に渡った日本人~
- ◆10月1日(水)

多文化共生フォーラム

- ◆10月4日(土)10:30~14:00 外国人による日本語弁論大会
- ◆10月5日(日)

<国際交流イベント> ステージイベント



スポーツな流イベント 世界の料理、バザー、展示コーナー 健康測定・健康相談コーナー 生活・法律相談コーナー



※イベントの内容は予定ですので、変更になる場合があります。

東アジア次世代リーダープログラム(市民交流招へい事業)の

独立行政法人国際交流基金主催の、東アジア次世代リーダープログラムのホームステイに協力しました。6月7、8日の2日間、県協会のホームステイ受入家庭に登録している34の家庭と、15カ国48名の青年がホームステイで交流を深めました。

(財) 香川県国際交流協会では本県を訪れる外国人の方々が一般の家庭を訪問することにより、お互いの国の文化を理解し友好親善を深めることが出来るようにホームステイやホームビジットの受け入れ家庭を募集しています。香川県民であってホームステイ・ホームビジットについて家族全員の同意が得られ、好意で外国人の受け入れができる方のご応募お待ちしております。





ホストファミリーたちと一緒にパチリ☆

東アジア次世代リーダープログラムとは、独立行政法人国際交流基金が、今年度は「環境ー自然との 共生と持続可能な循環社会」をテーマに、東アジアコミュニティーの将来を担う各国の NGO/NPO 関係者や教育関係者を招へいし、専門家によるレクチャーや意見交換を行うプログラムです。



ドイツでは、たくさんの怪談が伝えられています。その中の一つの話は私が生まれた村の近くにある「Spatzentann(シュパツェンタン)」という谷に出ると言われるシュパツェンタン精の話です。



昔、昔ある残酷な伯爵がいました。人々をいじめることが彼の生きがいでした。キリスト教の聖なる日曜日でも、近くに住んでいる農民たちを追い込んで狩りの手伝いをさせたり、鹿や猪が表れない時は代わりに農民を狩ったりしました。ある日曜日、狩りに行く途中に伯爵は年寄りのお婆さんと会いました。お婆さんがこれから教会の礼拝に行こうとしたことが狩りの不幸を呼ぶと思い、伯爵は怒り出し、猟犬を数匹けしかけました。お婆さんは「あなたは、誰にも同情しないから、神様もあなたに同情しないだろう!」と呪いをかけてから死にました。笑いながら伯爵は、その光景を見ていました。しかし、伯爵は馬に拍車をかける瞬間、馬がおびえて暴れ、伯爵は落ちて息絶えてしまったのです。

その時から Spatzentann 谷にシュパツェンタン精が出ていると言われています。特にクリスマス前の待降節に馬に乗って、猟犬と一緒に嵐のように森を走り回ります。旅人をびっくりさせたり、「霧の帽子」を被らせたりして、道を迷わせる悪戯をしています。(「霧の帽子」は、伯爵が酔っ払って帰り道を迷ったことからきたという説もあります)そしてシュパツェンタン精が出たら、お婆さんが死んだ場所を通らないといけません。

場所だけではなく、人間、特に貴族の家系に付いている妖怪もあります。ドイツ皇帝が由来する貴族 Hohenzollern(ホヘンツォレルン)家に白い服やベールを着ている女性の幽霊が憑いていると言われています。 貴族内に何かの大切な出来事が起こる前にでるそうで、例えば敗戦することや家族のメンバーが死亡することなどです。フリードリヒ1世が死ぬ前に燭台と十字架を手に持った白い幽霊が現れ、宗教にあまり興味を持っていなかった王様が犯した罪を贖うことを思い出させたという言い伝えがあります。ナポレオン1世もそういう話を聞いて、Hohenzollern家のお城に泊まる際、絶対白い幽霊がでる部屋に泊まらないと命令しました。それなのに、泊まってから次の朝、「このお城は呪われている」と呟きながら、お城を大急ぎで出て行きました。白い幽霊が出たのかもしれません。不思議なことに、お城の管理人が無くなってから、遺品を調べてみると、その中に白い女性用のドレスがあったそうです。



【ペトラ ナーゲル】

今回は韓国の怖い話を紹介します。

昔々、貧乏でも、すごく仲がいい夫婦が住んでいた。しかし、ある日主人が病気になった。心配になった奥さんはお坊さんの所に行って方法がないか伺った。お坊さんは黙って方法を考えた。長い時間が過ぎてお坊さんが口を開いた。

「本当に主人のために、何でもできる?」

「もちろんです、何でもいいので教えてください!お願いします。」

「では、今日の夜、山の方にあるお墓に行って、そこにある遺体から足を取ってきて、それを一晩 中煮込んで主人に食べさせなさい!」

話を聞いた奥さんは怖いとも思ったが、主人のためには何でもするという気持ちは変わらなかった。

夜になって、静かな山の隅にあるお墓の前に立った奥さん。深呼吸をしてお墓を掘った。やっと足を取った奥さんは、一回も振り返らずに走って家に帰った。しかし、安心した奥さんの後ろには、足を1つなくした遺体が「私の足返せ~、私の足返せ~」と叫びながら追いかけてきた。急いで足を釜に入れた奥さんは部屋を閉めて主人を見ながら泣いていた。外ではドアを叩く音が一晩中していた・・・。

翌日、外はいつものように静かだった。ドアを叩く音もなく・・・。

慎重にドアを開けたら、ちょうど昨日のお坊さんが歩いていた。奥さんはお坊さんを呼び止めて、昨日の怖かった話をした。 それを聞いたお坊さんは「ハハ〜釜を確認して見なさい」と言った。ドキドキしなから釜を開けた奥さんは思わず泣いてしまった。そこには、高麗人参が1つ入っていた。主人のためにお墓まで行った、奥さんの心に感動して天がくれた高麗人参!! その高麗人参を食べた主人は、病気が治り、二人は仲良く幸せになった。

怖かったですか?それともちょっとコミック?^О^皆さんも暑い夏に家族、友達と怖い話でもしながら涼しく過ごすのはいかがでしょうか☆ 【イム ソナ】







今月のテーマは「世界の怪談」です。 国際交流員の皆さんに、各国に伝わるこわ~い話について語ってもら いましょう。これを読めば夏の暑さを吹き飛ばせるかな!?

ただ、かなり怖い話も含まれているため、心臓の弱い方はご注意下さい。

【国際交流員紹介】◆ペトラ ナーゲル(ドイツ ベデン=ヴュルテンベルク州 デゥルランゲン出身)

◆イム ソナ(韓国 江原道 春川市 出身) ◆ベンジャミン ブラウン(アメリカ オレゴン州 マックミンビル出身) ◆ベンジャミン プラウン(アメリカ オレゴン州 マックミンビル出身) ◆アンドリュー コバーン(イギリス ノーフォーク ノーウィッチ出身)



「夏の暑い時に怖い話をすると、ぞっとして涼しくなる」という意識は少なくともアメリカ人にはありません。どこかでそう 言っている(特に移民してきている日本人の内にはそう言われている)かもしれませんが、僕は日本にくるまで聞いたことがあ りませんでした。なので、「怪談話」を頼まれたのですが、なかなか思い浮かびませんでした。

と言っても、もちろんアメリカにも怖い話がないわけではありません。すぐ考えるのは子供がほとんどみんな恐怖として思っ ていること、つまり「共通恐怖」です。その中の代表的なものはやっぱり "the bogeyman" 「ブッギーマン」でしょう。こ のいわゆる「化け物」は実際に形はありません。子供が一人一人怖いものを考えて、それで形を作っていきます。最近はそうで もないかもしれませんが、昔は両親の使い物によくされていたらしいです。例えば、その子が悪いことをしようとしているとこ ろにいれば、「そうしてしまうと bogeyman に捕まるぞ!」としかられます。言葉を調べてみると、どうもスコットランドで生 まれたようですが、やっぱりアメリカではそれなりの恐怖感があります。

Bogeyman と一緒になるかもしれませんが、昔の日本の子供にはありえなかった恐怖感がアメリカの子にはあります。(現代 は時代が変わってきて、日本でもありえるようになりつつありますけど…)それは "the monster under the bed" という 言い方がほとんどで、ベッドと床の間の隙間にかくれている化け物のことです。ベッドの高さによりますが、かなり下が空いて いるようなものもあるので、とても大きな奴が入れそうなところもあります。

ということでは、今夜布団で寝る人は何も心配しなくてもいいですが、ベッドで寝る人は、そのベッドの方へ歩いて乗る時に は、気を付けてくださいね。ひょっとしたら足首あたりにチクチクするのはダニや気のせいとかじゃなくて、その隙間に隠れて いるモノの、長い爪が伸びているせいかも・・・・・。

【ベンジャミン ブラウン】

19世紀の終わりのロンドンの住民は、ジャック・ザ・リッパー(切り裂きジャック)の ことをトテモ怖がっていました。

1888年8月31日~11月9日の2ヶ月間にわたって、ホワイトチャペル地区で少なくとも 売春婦5人をバラバラ殺人にした連続猟奇殺人事件を起こした切り裂きジャックは結局、 警察に捕まらなかったのです。

霧のロンドンの真夜中、お客を探して道を歩いているアーニー・チャップマン(47歳) という貧乏な女性はホワイト・チャペルに入っていった。ロンドンの不景気な時期に、彼 女は仕事がなくて、優しいお兄さんを見つけないと、また外で寝なければならない。する と突然、霧から背が高くて暗い男性の姿が現れた。帽子とマフラーをかぶって顔がよく見 えなかったが、目だけはよく見えて、気のせいかどうか分からなかったが、アーニーは赤 い光が目の中に見えたと思った。

「お兄さん、私とはどう?」と声をかけたら、不思議な笑いをして、「へへへ。はい、姉 ちゃん、俺のところに行こう。」という返事がきた。

近くのハンバリー通の家に歩き、裏のドアから入るとき、アーニーは急に後ろから強い 手に捕らわれ、その手が喉を絞め始めた。「姉ちゃん、死ねぇ!」

アーニーは一生懸命逃げようとしていたが、彼の力が強すぎて出来なかった。力がどんどん体から抜けて行くことを感じたア ーニーは最後の泣き声を出して、死んだ。

警察が数分後現場についたら、アーニーのバラバラ死体を見つけた。子宮・膀胱は、犯人に取られて、なかった。犯人は、そ の一週間後、新聞に手紙を送って、「私は切り裂きジャックだ。また戻ってくるぜ」という内容だった。

今でもロンドンの霧の夜、ホワイト・チャペルでは、一人で歩いたらジャックのへへへへと言う笑い声が聞こえる・・・。

【アンドリュー コバーン】



~ドイツ・イギリス・アメリカの任期を終えた国際交流員よりご挨拶。

今年の8月になると、3年間の国際交流員としての仕事が終り、ドイツに帰ることになっています。来日した時のように、今回はマイツに帰ることに楽しみや悲しさや不不とに楽しみや悲しさいです。最初になりな気持ちで胸がいっぱいです。最初といる、新しい仕事や住まい、日本の夏がたいを助けましたが、今は香川県、高い自分を想像してみると、思わず涙が出るない自分を想像してみると、思わず涙が出るないもの姿、国際理解講座やドイツの皆様、のらずやスポーツで出会った友達と今までした方々、アイパルの皆様のラブやスポーツで出会った友達とうに会えなくなるのはさびしいです。

アイパル香川での仕事やイベントを通して、 色々な人と出会え、交流ができ、たくさん刺激を受けました。自分の国にとっての当たり 前のことやものは日本では通じない。そして、 日本で普通だったことは、今まで考えたこと がなかったことでもありました。この3年間 は自分にとって、すごく大切な3年間だった と思います。日本に対しての理解と自分の国 に対しての理解を深めることができました。

皆さんがドイツのことや外国のことを少しでも身近に感じることができたら、すごく嬉しく思います。



イギリスで、香川県に行くことになったと聞いた時のことを、まだ鮮明に覚えています。手紙が実家に届き、僕は大学にいて実家から離れていたので、母が手紙を開けて読み、「コバーン様、おめでとうございます!香川県、高松市に行くことになりました」という内容でした。香川県はどこにあるか分からなかったから直ぐ地図を開き、「四国だ!やった!」と思いました。それまでは四国には行った事がなかったのですが、友達にずっと勧められ、来られて大変嬉しかったです。香川県に着いた時の第一印象は、周りの人が皆大変優しくてフレンドリーということでした。そして、しばらくして高松市は地元のノーリッジ市によく似ていて、私にとって凄く住みやすい町だと思いました。それから、2年間、色々な国際交流事業に楽しく参加させて

てれから、て年間、色々な国際交流事業に楽しく参加させていただき、一緒に働いている国際課、I-Pal の皆さんを始め、私の微妙な日本語に耐えて国際理解講座、語学講座、グローバルセミナー、小学校訪問に参加していただいた方々、出会った香川県民の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。高松市、香

川県で、とても楽しくて充実した生活を送ることが出来ました。

香川県で、色々な面白い経験、体験が出来ましたが、最も印象に残るのは香川県の007の活動になると思います。香川県、直島は007の小説、『赤い刺青の男』の舞台として使われ、直島の島民は大変熱心にその小説の映画化、直島での映画のロケを求めてキャンペーンし、僕はその活動の中「讃岐ジェームズ・ボンド」のマスコットになり、色々な普通では出来ない経験をしました。また夏まで一生懸命映画のロケ誘致活動で頑張り、直島の皆様の夢が叶うように祈っています。

この2年間が終わって、帰国する事はまだ全然実感していません。毎日しょうゆうどんが食べられなくなり、目覚めるとき、琴電のコンコンコンコンと鳴る踏切が聞こえなくなり、瀬戸内海の綺麗な眺めが見えなくなる事を考えたくないです。本当に香川県は第二の故郷になり、離れると寂しくなると思います。だから、近い内に、戻りたいと思っています。これは「さよなら」ではなく、「またね!」の手紙です。

2年間、大変お世話になりました。心から、感謝しています。【アンドリュー コバーン】

「うっそやろう?もう二年経つん?」という気持ちでこの「さよなら」の挨拶を書いています。初めて香川県高松市に来た時は「この蒸し暑い夏はいつぐらいまで続くのか?!」と、新しい場所を楽しみながら困っていたことをよく覚えています。今年が僕の香川県での三回目の蒸し暑い夏になって、来年からはようやく夏におらんくてもいいようになりました。

と言っても!暑い夏から逃げられるのは嬉しいところですが、やっぱりしばらくの間仕事も生活もしていたところを去るのは、ちょっと悲しいですね。友達や大好きな屋島の風景も、もちろんその中に含んでいます。この二年間は色んな仕事(翻訳、通訳、小学校訪問、国際理解講座、外国訪問団体ガイド活動等)をしながら、色んな個人的な楽しみも豊富でした。いい先生に尺八を一年間ちょっと教えて頂き、コンサートにも出たこと。250ccのバイクに乗って、四国の山道を走り回って飛ばしていたこと。それから、ここの県民の人たちと色んな場面でふれあいができたこと。

「食」の面では二年間も週何回かはカナラズうどんを食べていて、瀬戸内海の新鮮な魚もよくいただきました。高松市内のいくつかの居酒屋やレストランで常連客になり、さぬきに遊びに戻る時はそれぞれの懐かしい味を味わいたくなると思います。

これからはつくばへ仕事をしに行きますので、そこで出くわしたら "Hi!"と声をかけてください。アメリカに帰るのはいつになるかが分からないけど、オレゴンへもぜひ遊びに来てください。それでは、二年間ありがとうございました!ほんじゃ、また…!【ベンジャミン ブラウン】



新国際交流員自己紹介



劉 婷 陝西省西安市出身

【趣味】読書、旅行

【好きな言葉】

梅花香自苦寒来 (メイガ ジアジェケール ラガ) 梅の花は 2 月の寒い 時期に満開になりいま す。人間も苦しい経 験をつんでこそ、す ばらしい人生になる ということを表して います。 大家好(ダージャーホ)! 私は中国陝西省から派遣された国際交流員の劉婷と申します。日本は初めてで、こちらの土を踏んで、何も知らない外国人ですが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

私は西安の百年以上の歴史を擁する西北大学の日本語学科で日本語を 4 年間勉強しました。日本語を勉強しているうちに、いつも「劉さんはどうして日本語を勉強するのですか?」と聞かれます。皆さんも知りたいでしょうね。

私が小学生の時、私が通う小学校と日本の華僑の黄さんとの間に投資関係がありました。ある日、黄さんと日本人の鈴木先生という方が一緒に私の学校に来られました。歓迎会で私は学生代表として鈴木先生に紅嶺巾(赤いスカーフ)を差し上げました。鈴木先生からは富士山と桜が綺麗に描いてあるノートをプレゼントとして贈っていただきました。同時に、多分「どうも有り難う」、「頑張ってください」とおっしゃっていただけたのでしょう。その瞬間、「日本語はそんな細やかな表現ができる言語なんだ、中国語と違って、英語とも違っているから習いたい」と思わず考えました。

子供の一時の思いつきは時間の流れに伴い、忘れられました。大学に入る前に、私は外国語学科の試験(中国の大学入門試験には理化学科、文学科と外国語学科に分けられる)に参加してから、専門を選択しなければならないので、「英語、日本語、フランス語、ドイツ語など、どれを選択をするの?」と母に聞かれた時、すぐに小学校のときに会った鈴木先生のことを思い出して、「日本語。日本語を習って日本へ富士山、桜、和服、華道などを見に行きたい。」と伝えました。それから、私の日本語の勉強が始まったのです。

私は日本に来る前に、陝西省人民政府外事弁公室に勤めていましたが、今回、国際交流員として香川県に来ることができて、緊張と同時に大変嬉しく思っています。 香川県の綺麗な町、広大な瀬戸内海が私にとって最高です。

中日友好交流の悠久の歴史の流れの中で、香川県と陝西省は輝かしい1ページを書き残しました。私は日本に来るのが初めてですが、この1年間に、日本の生活、文化をできる限り体験するつもりです。それと同時に中国や陝西省のことをたくさん県民に伝えたいと思っています。そして香川県と陝西省の友好交流を一層深めるために努力していきますので、応援して下さいね。

お申込み・お問合せは電話等で(財)香川県国際交流協会まで。 TEL: 087-837-5908 (月曜休館、月曜祝日の場合はその翌日) ホームページ:http://www.i-pal.or.jp/

パル香川外国語

9月期は8月26日(火)から始まり、英語、スペイン語 中国語、フランス語、ドイツ語、ハングル、ボルトガル語、イタリア語の全8ヶ国語34クラスの講座が行われます。 入門、初級、中級、上級などそれぞれのレベルに合わ 中国語

せたクラス選択ができます。また時間帯も10時~12時、 13時~15時、18時~20時、18時半~20時半などいろいろ ありますので 、都合の良い時間帯をお選びいただけます ありますいた。 なお、講座は4月期・9月期・1月期となっており、年3 回受講者の募集をしていますが、9月期及び1月期は継続 受講者を優先としますので、お申込みの際はご注意ください。

アイパル夏期特別英語講座

基礎編・初級編・中級編ともに会話中心のクラスです。 TOEIC の講座は初めて受ける方を対象としたクラスで

す。講師と一緒に楽しく学びましょう! ◆日 時:夏期特別英語講座 基礎編(10:00~12:00) 7月16日(水)、23日(水)、30日(水) 夏期特別英語講座 初級編(10:00~12:00) 7月19日(土)、26日(土)、8月2日(土) 夏期特別英語講座 中級編(13:30~15:30) 7月16日 (水)、23日 (水)、30日 (水)

初めて受ける TOIEC 講座 (13:30~15:30) 7月19日(土)、26日(土)、8月2日(土)

場 所:アイパル香川3階会議室 講師:パトリック・スカンロン(オーストラリア)

受講料:各講座3回で3000円(教材費込み)

◆定 員:各講座30名(先着順)

第19回外国人による 日本語弁論大会出場

在県外国人の方々に「香川」や「日本」についての考え

や意見を日本語で発表していただきます。 ◆日 時:10月4日(土)10:30~14:00 所:アイパル香川3階大会議室

▶応募資格:香川県在住の外国人10名程度 (過去の本大会の入賞者は不可)

◆テーマ:この大会の趣旨に添ったものであれば自由 ◆弁論時間:5分~7分(スピーチ終了後に内容につい ての簡単な質問があります

◆申込締切:8月7日(木)必着 ※申込方法、審査基準等詳しくはアイパル香川まで。

外国語夏期特別網 ドナム語・ラオス語受講者募集

県内で学ぶ機会の少ないベトナム語、ラオス語講座を開 ペピチル様気の少ないペトアム語、フォス品調座を開 します。アジアの魅力的な言葉を勉強してみませんか。 日 時:7月12日(土),19日(土),26日(土) ペトナム語 10:00~12:00 ラオス語 13:00~15:00 A

ラオス語

場 所:アイパル香川3階会議室

◆講師:香川大学留学生

ロバスチョチエ ベトナム語 グェン・ティ・チュ・グエット ラオス語 クンラウォン・プッタシン

受講料: 3,000円 ⇒定 員:30名(先着順)

◆参加費: 1回500円

◆申 込:不要(定員なし)

IーPAL カフェ参加者募

香川県国際交流員と、海外で親しまれている飲み物やお 留所無価級を加速し、オット によっているのでは、 菓子を楽しみながら、フリートークで楽しく交流しませんか?事前申込不要です。気軽にご参加下さい。 ◆日 時:7月12日(土) 13:30~15:30 ◆場 所:アイパル香川1階アイパルブラザ

◆国際交流員:劉 婷(中国出身)

林 善雅 (韓国出身) が 日本 (神経出る) ペトラ・ナーゲル (ドイツ出身) アンドリュー・コパーン (イギリス出身) ベンジャミン・ブラウン (アメリカ出身)

参加費:500円(当日支払い)

外国人のための人権・法律相談

弁護士、法務局職員が相談に応じます。

◆日 時:7月18日(金)、8月15日(金)、9月19日(金) いずれも13:00~15:00

所:アイパル香川会議室

◆申 込:事前予約が必要です

外国人のための生活相談窓口

香川県での慣れない暮らしにひとりで悩んでいません ・電話等で生活の相談にのります。

所:アイパル香川会議室 ◆申 込:事前予約が必要です

Information いずれも13:30~15:30

WELCOME PARTY

香川に到着した海外技術研修員等の歓迎会を開 きます。皆様ふるってご参加ください。 ◆日 時:7月27日(日)13時~15時(受付12時~)

◆場 所:ホテル: -フロンティア2階 費:一般1,500円 外国人·学生500円

(軽食・飲み物) 催:仏生山国際交流会

援: (財香川県国際交流協会綾川国際交流会

詫間ドリアンクラブの例会

国際交流に関心がある人達が毎月1回集い、楽

合: 江鄉 Tel/Fax: 087-885-1332

丸亀リンゴクラブの例会

◆場 所:アイパル香川3階会議室

国際交流に関心を持つ人々が月に一回集まり 外国人ゲストを迎え、英語による交流を通して 国際理解・感覚を深める会です。初めての方や若

合:小阪 Tel/Fax: 0877-22-4771 e-mail: kosaka_kiyoyuki@hotmail.com

い方の参加を歓迎します。

時:①7月20日(日)②8月17日(日) ③9月21日(日)④10月19日(日) 原則第3日曜日 14:00~16:00

◆場 所: 丸亀市生涯学習センター 4F 第3講座室 ◆ゲスト:①ダニエル・チェンバリン(アメリカ)

②ワイルドリング・リチャード(オーストラリア ③ダニエル・チェンバリン(アメリカ) ④ワイルドリング・リチャード(トーストラリア)

◆トピック:①88ヶ所巡りパート1

②オーストラリア人の奥の細道パート1 ③88ヶ所巡リパート2

④オーストラリア人の奥の細道パート2

◆参加費:1,000円(当日徴収)

◆問 合:藤村隆 Tel:0875-83-4654

しいひと時を過ごします。 ◆日 時:毎回10:00~14:00 7月20日(日)ドイツ料理 8月17日(日) 天ぷらと流しそうめん

9月21日(日)月見だんご 10月19日 (日) いも炊き

●場 : 松崎コミュニティセンター(詫間駅東側)

◆会 費:500円

合: 矢野伴治 Tel: 0875-83-5289 ◆問 e-mail: yano99627@yahoo.co.jp

世界共通語エスペラントの講習会

エスペラントは、ポーランドの眼科医ザメンホ フによって平和への願いを込めて造られた世界共 通語です。月に一度(原則第4日曜)、I-PAL香 川で勉強会を開いています。初めての方も気軽に

ご参加ください。 ◆日 時:7月27日(日) 8月24日 (日) 10月26日 (日) 9月28日(日)

11月23日 (日)

丸亀 ESS

毎週さまざまなネイティブの方を講師に招き、 英語を通していろいろなトピックについて語り合 い、お互いの異文化理解を深めます。37年の歴史 があり、17歳から70歳代までの幅広い年齢層の方 が会員で、現在の会員数は30名以上です

◆日 時:毎週土曜日(18:30~19:30)

◆場 所:丸亀市生涯学習センター 4F 第 2 講座室

師:ネイティブ講師(毎週交代) 費:5,000円(3ヶ月で) ◆講

合:宮西比呂志 Tel:0877-21-3824

高松トーストマスターズクラブ

米国に本部を置く非営利の国際教育団体です。 スピーチと運営の全てを英語で行うことにより 総合的なコミュニケーション能力の向上を図りま す。例会日はお問い合わせください。見学歓迎!

◆日 時:原則毎月第2日曜(14:00~16:00)

◆場 所:高松市男女共同参画センター(錦町) 費 入会金4,000円

6 か月分会費4,800円 (入会月より月割り計算)

◆問合せ:塩田順彦 Tel:087-886-5316

| ミャンマー・サイクロン| | 中国四川大地震|

救援金を受け付けています。

受付期間

平成20年5月16日(金)

~平成20年7月10日(木) アイパル香川2階事務室に募金箱を 設置しています。ご協力をお願いし ます。

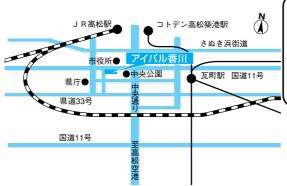
※寄せられた救援金は日本赤十字社 香川県支部を通じて被災地に贈られ ます。

アイパル香川 香川国際交流会館 7760-0017

香川県高松市番町1丁目11番63号 TEL 087-837-5908 FAX 087-837-5903 開館時間/(火)~(日)9:00~18:00 休館日/月曜日・12月29日~1月3日 (月曜日が休日の場合は開館し 原則として翌日の火曜日が休館)

I-PAL KAGAWA

1-13-63 Bancho Takamatsu Kagawa ∓760-0017 OPEN/TUE~ SUN 9:00~18:00 CLOSED MON • DEC.29to JAN.3 If monday is a public holiday, the center will be opened on this day But closed on the following day



側香川県国際交流協会のホームページをリ ニューアルしました。県内の国際交流・協力イ ベント等をブログ形式で紹介する"アイパロ グ"のページや香川にゆかりのある方からの お便りを紹介するページなど、新しい情報が 盛りだくさんです。ぜひ一度ご覧下さい。 URL はこちら⇒http://www.i-pal.or.jp/

2008 年 7 月号·通巻第 101 号 編集・発行 (財)香川県国際交流協会 E-mail:i-pal@i-pal.or.jp URL:http://www.i-pal.or.jp/ 高松市番町1丁目11番63号 TEL.087-837-5908 FAX.087-837-5903